

霧島錦江湾国立公園

National
Parks
of Japan



国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。

北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。

是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

連絡先一覧

九州地方環境事務所

〒860-0047 熊本市西区春日2丁目10番1号
熊本地方合同庁舎B棟4F
| TEL | 096-322-2400 | FAX | 096-322-2445
| URL | <http://kyushu.env.go.jp/>

霧島錦江湾国立公園管理事務所

〒890-0068 鹿児島県鹿児島市東部元町4-1
鹿児島第2地方合同庁舎2F
| TEL | 099-213-1811 | FAX | 099-251-2145

えびの管理官事務所

〒889-4302 宮崎県えびの市末永1495-5
| TEL | 0984-33-1108 | FAX | 0984-33-6160

霧島錦江湾国立公園サイト
<http://www.env.go.jp/park/kirishima/index.html>



火山情報をご確認ください
https://www.jma.go.jp/jp/volcano/map_6.html



発行者：環境省
発行年：2022年

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。



えびの高原のミヤマキリシマ群落

特長



巨大カルデラ群が育む雄大な自然と爽りの海
霧島山塊、錦江湾、桜島火山

霧島錦江湾国立公園は、我が国最初の国立公園の一つであり、昭和9（1934）年に霧島国立公園として誕生しました。本公園は、大きく北部と南部に区分され、それぞれ霧島地域、錦江湾地域として、特徴的な景観を有しています。

公園北部の霧島地域では、大小20以上の火山が連なり、火山活動に伴って誕生した火口湖、噴気現象、温泉及び高原などとともに、自然植生も多く残されています。霧島地域の主な利用拠点であるえびの高原、霧島温泉、高千穂河原、霧島神宮などには、多くの観光客が訪れます。公園南部の錦江湾地域では、現在も噴煙を上げ地域のシンボルともなっている桜島を中心として、薩摩半島側には開聞岳や池田湖、知林ヶ島など、また大隅半島側には亜熱帯性植物が多く生育する佐多岬エメラルドグリーンの滝壺が美しい雄川の滝、海域のサンゴ群落など、特色のある景観が広がっています。

【指定年月日】昭和9年3月16日 【関係都道府県】宮崎県、鹿児島県 【面積】36,605ha



地形 地質 景観



本公園が位置する南九州は火山活動が活発な地域であり、現在も噴火を続ける火山や過去の大規模な噴火によって形成された巨大カルデラ（大量のマグマ噴出を伴う噴火により形成された陥没地形）が見られます。これらの火山活動は九州の東側の海底に沈み込むプレートの活動に起因しており、加久藤カルデラ、小林カルデラ、始良カルデラ、阿多カルデラなどが、南北に並んでいます。また、過去の大規模な噴火に伴う降灰や火砕流を起源とした堆積物はシラス台地を成立させるなど、南九州の地形・地質に大きな影響を与えています。

霧島地域は、加久藤・小林カルデラの南部に位置し、最高峰の韓国岳（1,700m）、高千穂峰（1,574m）など、大小20以上の多様な火山が集中しており、火山地形の見本園とも言われます。新燃岳では平成23（2011）年に大規模な噴火を起こし、その後平成29(2017)年及び平成30（2018）年にも噴火するなど、現在も火山活動は活発です。

一方で、これらの火山活動によって生まれた火口湖、噴気現象、温泉が霧島地域の景観を特徴づけています。過



大波池

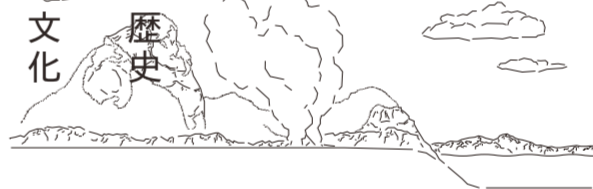
新燃岳（平成23年の噴火時）



佐多岬

桜島

文化 歴史



天孫降臨

霧島地域の高千穂峰は、天孫（天照大神の孫である瓊瓊杵尊）が三種の神器をたずさえ降臨した地とされる霊峰です。頂上にある「天の逆鉾」は、神が降臨の際に突き立てたとされるもので、霧島神社の社宝として祀られています。また、麓には霧島神宮やその古宮址などもあり、太古からの歴史が息づく神秘的な地域となっています。

温泉

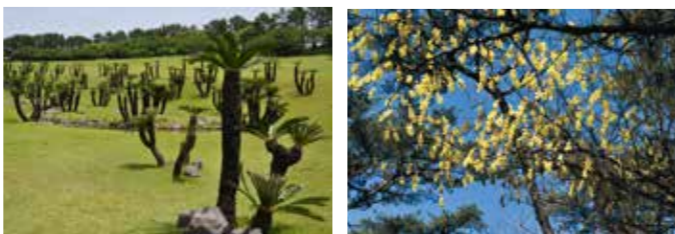
本公園やその周辺には火山の恵みである温泉地が多く、古くから地域の人々や湯治客に親しまれています。霧島地域の温泉は、硫黄泉や炭酸水素塩泉など、泉質が豊富なことで知られており、また本公園外ですが錦江湾地域の指宿にある「砂むし温泉」は全国的にも有名です。

霧島地域では、多種多様な植物が生育し、季節を通じて様々な花を観察することができます。早春にはフクジュソウ、マンサク、ハルリンドウなど、初夏にかけてヤマブジ、オオヤマレンゲ、コイワカガミなど、夏にはナツツバキ、イワタバコなど、秋にはオミナエシ、センブリなどが見られます。また、ミヤマキリシマ、キリシマミズキ、キリシマグミ、キリシマヒゴタイなど、「キリシマ」の名前を持つ植物も多数あります。

一方、錦江湾地域においても、キレツチトリモチやシュロソウ、ソテツ、アコウや、佐多岬のギョボク、ピロウ、開聞岳山頂付近の雲霧帯のギボウシランやナツエビネなど、多様な植物が見られます。特に指宿地区では、ノハラクサフジやオオバショウマ、ヒゴスミレなどの北方系の種と、ソテツやゲンバイヒルガオなどの南方系の種の双方を観察することができます。



オオヤマレンゲ



ソテツ

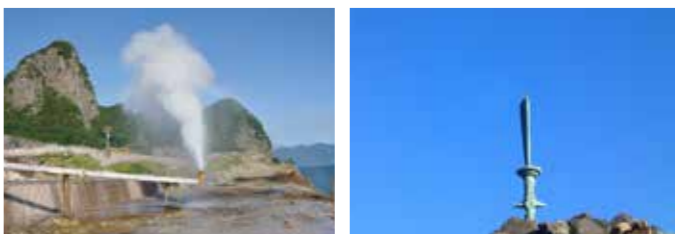
キリシマミズキ



ニホンジカ

アカショウビン 写真:鎌田武典氏

ベッコウトンボ



指宿の源泉の一つ

「天の逆鉾」(高千穂峰の頂上)

取り組み



ノカイドウの保護

えびの高原周辺では、世界で霧島地域だけに自生するノカイドウが見られます。しかし、高木による被圧、ニホンジカの剥皮害、根元の洗掘などのため、絶滅の危機に瀕しています（絶滅危惧IB類）。

そこで、行政機関、研究者、ボランティアなどが協力して防鹿柵や稚樹の保護筒の設置、被圧木の伐採、根元洗掘防止工事などを行い、種の保存を図っています。

パークボランティア

主に国立公園内で活動するボランティアの組織。自然観察会、清掃、野生動植物の保護管理などを行っています。



ノカイドウ



国立公園の利用上のマナー

多くの方に楽しく利用いただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう

・登山の際には、登山届を提出しましょう。
・事前に情報を集めましょう。本公園には、桜島や新燃岳など、活発に活動している火山があります。特に火山の活動状況について、事前に情報を集めましょう。火山の活動状況によっては、立入規制などがされている場合があります。

01 栗野八幡地獄 | C2



霧島火山の中でも最も古い火山の一つである栗野岳の麓では、激しく噴気をあげる地獄があります。付近には栗野岳温泉があります。

02 夷守岳 | D2



標高1,344mの火山です。特に北側から見た山容は美しい円錐形を呈しており、山麓の地名に由来する「生駒富士」とも呼ばれています。

03 韓国岳 | D2



標高1,700mの本公園最高峰であり、直径900m、深さ300mの火口を持ちます。山頂周辺からの眺望は絶景で、天気が良ければ、錦江湾や桜島、遠く開聞岳も見渡すことができます。

04 大浪池 | D2



韓国岳の眼下に広がる火口湖で、池の周囲を約1.5時間でめぐることができます。秋の紅葉シーズンは、色とりどりの木々が湖面の青とともに素晴らしい景観を呈します。

05 新燃岳 | D2



霧島地域で現在活発に活動している火山で、平成23(2011)年1月に大規模な噴火を起こしました。韓国岳山頂から火口内を見ることが出来ます。

06 高千穂峰 | E2



天孫降臨神話が伝わる神秘的な山で、登山道沿いにミヤマキリシマの群衆を見ることが出来ます。ミヤマキリシマの見頃は5月中～下旬頃。

07 御池 | E2



霧島山の歴史の中で最も爆発的な噴火でできた周囲約4km、水深約100mの霧島地域最大の火口湖です。湖畔にはキャンプ場が整備されています。

08 霧島神宮 | D3



瓊瓊杵尊を主祭神とし、当初は高千穂峰に鎮座していましたが、噴火の影響を受け、高千穂河原を経て現在の場所に再興されました。年間を通じ、多くの参拝者が訪れる荘厳な場所です。

09 重富海岸 | B4



錦江湾最大の干潟と数百メートル続く白砂青松の浜辺、そして雄大な桜島が織りなす美しい景観が特徴です。夏には海水浴場としても多くの利用者が賑わっています。

10 桜島 | B5 B6



本公園の中央に位置し、周辺各所から眺望できる火山です。現在も噴火や降灰を繰り返しており、地球が持つ激しいエネルギーを体感することができます。

11 若尊鼻 | B4



ヤマトタケルノミコト(日本武尊)が上陸したと言われる場所で、約1kmの遊歩道からは目の前に桜島と錦江湾を見ることができます。

12 高峠 | C7



頂上からは桜島や錦江湾、霧島連山等、雄大な景観を楽しむことができます。また峠一帯は高峠つつじヶ丘公園として整備されており、春には多くの花見客で賑わいます。

13 雄川の滝 | B4



阿多カルデラと関わりの深い阿多火砕流によって形成された幾何学模様の岩肌と、澄んだエメラルドグリーン滝の滝壺とのコントラストは幻想的です。

14 佐多岬 | H7



本土最南端であり、駐車場から展望台まで整備された遊歩道沿いには、ピロウヤソテツ、ヘゴ等の亜熱帯植物が多く生育しています。

15 池田湖 | B4



およそ5700年前の巨大噴火でできた、周囲15km、水深233mの九州最大のカルデラ湖です。指宿市の天然記念物に指定されているオオウナギの群棲地としても知られ、1月には、一面の菜の花畑が見頃となります。

16 開聞岳 | F5



秀麗な山体をもち、地域のシンボルともなっている火山です。標高924mの山頂は360度の眺望が開けており、桜島や霧島連山、大隅半島、屋久島まで見渡すことができます。



A 霧島・桜島・奥錦江湾 ※詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等にお問い合わせください。

17 知林ヶ島 | H4



砂むし温泉で有名な指宿温泉の北側に浮かぶ島です。干潮時には砂州が現れて島までつながり、徒歩30分ほどで渡れることもできる陸けい島です。

Information 施設案内

えびのエコミュージアムセンター | D2
〒889-4302
宮崎県えびの市末永1495-5
[TEL]0984-33-3002

高千穂河原ビジターセンター | D3
〒899-4201
鹿児島県霧島市霧島口2583-12
[TEL]0995-57-2505
[URL]http://www4.synapse.ne.jp/visitor/



B 指宿・佐多

Access 交通アクセス

桜島ビジターセンター | B6
〒891-1419
鹿児島市桜島横山町1722-29
[TEL]099-293-2443

重富海岸自然ふれあい館(なぎさミュージアム) | B5
〒899-5652
鹿児島県指宿市平松7675
[TEL]0995-73-3146

※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

Table showing transportation routes and times between various stations and points of interest like Kirishima Airport, Kirishima Central Station, and Ebino Plateau.

※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。